

# 環境マネジメントとは

Environmental Management

NTTは、ISO14001に準拠した環境マネジメントシステムの構築に取り組んでいる。これは、環境管理の方針決定から推進体制の編成、計画の策定、監査の実施、報告書の作成、フォローアップなどをシステム化することで、部門ごとのISO14001の認証取得にも努めている。1997年には通信業界では初めて資材調達部門において認証を取得した。

## 環境問題への取り組みの変遷

Evolution of approach to environmental problems

	社会の動向	NTTの取り組み
1970	公害対策重視「公害対策基本法」(1967)	
1980	成長の限界(1972,ローマクラブ) 地球環境問題の台頭 地球 生活規模 ・温暖化(気候変動枠組み条約) ・酸性雨(ヘルシンキ議定書) ・オゾン層破壊 (モントリオール議定書)など	クリーンサイクル委員会(1973) 電話帳に古紙利用開始(1975)
1990	国連環境開発会議の要請で 「持続可能な開発のための経済人会議(BCSD)」発足(1990)  国際商業会議所 「持続可能な開発のための産業界憲章」(1991) (環境問題に対する産業界のイニシアチブ確保の動き)  地球サミット(1992,リオ) Sustainable Development 「持続可能な開発/発展」がキーワード  各国でアジェンダ21のフォローアップ計画作成を合意 「環境基本法」、「アジェンダ21行動計画(日本版)」(1993) 環境マネジメントシステム(EMS)国際規格発行(1996,ISO14001) 循環型社会形成推進基本法(2000)	「クリーン作戦」開始(1985)  企業理念に基づく環境問題への取り組み強化 「環境問題対策室」設置 「地球環境保護推進委員会」設置 「NTT地球環境憲章」、 「NTT地球環境保護基本プログラム」設定(1991)  「詳細プログラム」設定(1992) NTTのアクションプラン  「地球環境保護社長表彰」(1993)  新たな環境管理・監査システム(1995) NTTグループ地球環境憲章制定(1999) NTTグループのエコロジー・プログラム21の策定(1999)